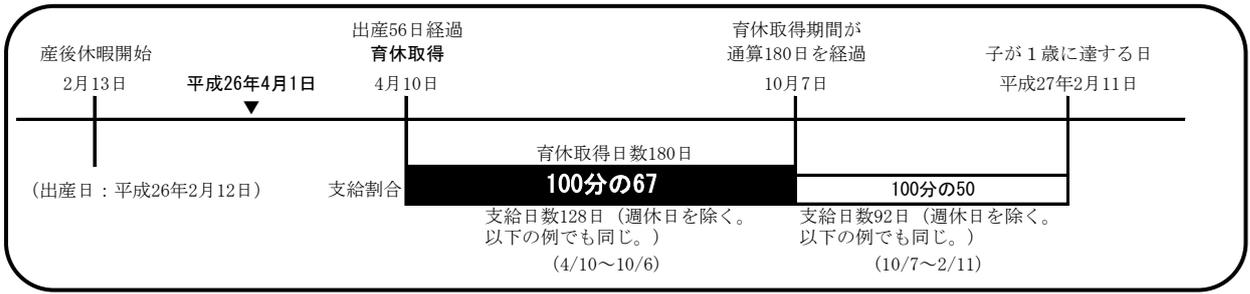


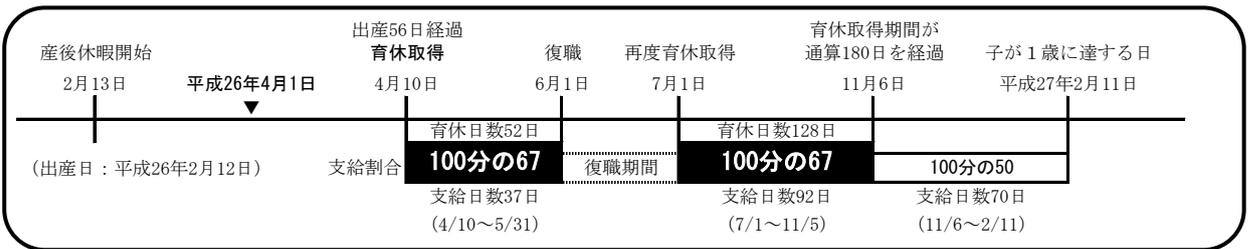
(別紙)

育児休業手当金の給付割合の適用例

① 平成26年4月1日以降に育児休業を取得した場合



② 平成26年4月1日以降に育児休業を取得し、一度復職したのち、再度育児休業を取得した場合



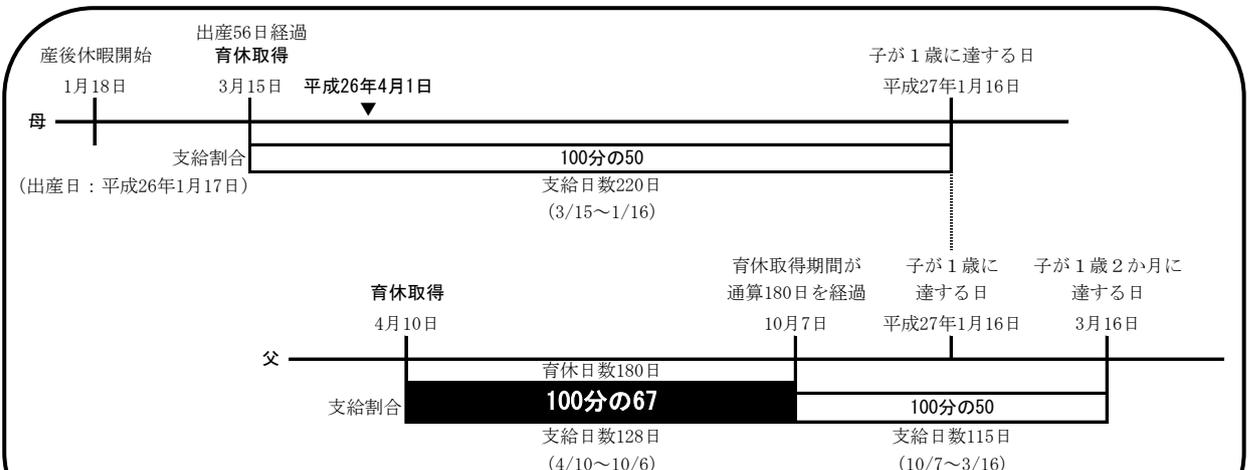
③ 平成26年3月31日以前に育児休業を取得した場合



④ 平成26年3月31日以前に育児休業を取得し、一度復職したのち、再度育児休業を取得した場合



⑤ 母が平成26年3月31日以前に育児休業を取得し、父が平成26年4月1日以降に育児休業を取得した場合



※ 父母がともに育児休業を取得する場合は、育児休業の対象となる子が1歳2か月に達するまでの期間について、父親に対して育児休業期間1年を限度として育児休業手当金が支給される。